

I-4 竹パウダーの微生物学的検査

I-4-1 竹パウダーの有効利用

丸井 正樹

竹パウダーはいくつかの野菜や花卉の補助肥料として使われている。これに含まれる多糖類とミネラル類が栄養素となり、良質の作物の生産に寄与していると考えられる。この過程には微生物の関与があるものと推測されるが、その微生物については明確なことは調べられていない。竹パウダー由来のものか土壌中のものとするが、それらの菌叢を知ることが竹パウダーの有効性をアピールする上で必要であろう。それらの菌による発酵で竹パウダー成分から生ずる生成物を調べることで竹パウダーの有効性の科学的説明が可能となる。

現在のところ、各種の分離培地を用いた菌の分離を試みているが、分離菌株が多く単離同定には至っていない。竹パウダー分解性の高い菌株を選択し、その分解生成物を定性および一部定量化することで、竹パウダー有効性のメカニズム概要がつかめると期待している。平成27年度中に目処をつけることを次の目標とする。